

あつまれ！18,117人！

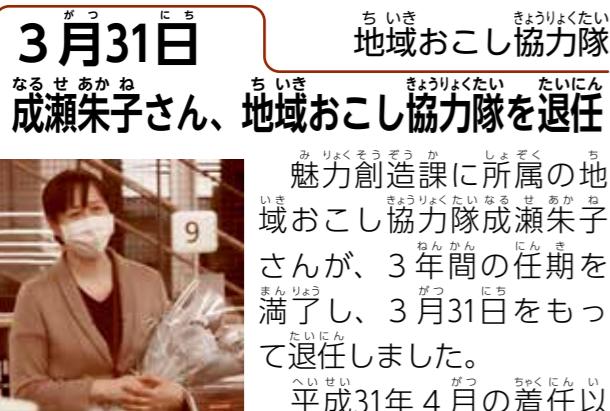
まちのうごき



3月7日
新1年生の交通安全を願って

生活協同組合コープさっぽろ(大見英明理事長)から、町内の新入学児童にランドセルカバー170枚を寄贈いただきました。

当日は、同組合松林地区長とマスコットキャラクターのトドックが役場庁舎に来庁し、町交通安全推進委員会の中島会長と程野教育長に対し、目録とランドセルカバーを手渡しました。4月から黄色いカバーを付けた新1年生を、町内のあちこちで見かけることになります。皆さんも交通安全に気を付けましょう。



3月31日
成瀬朱子さん、地域おこし協力隊を退任

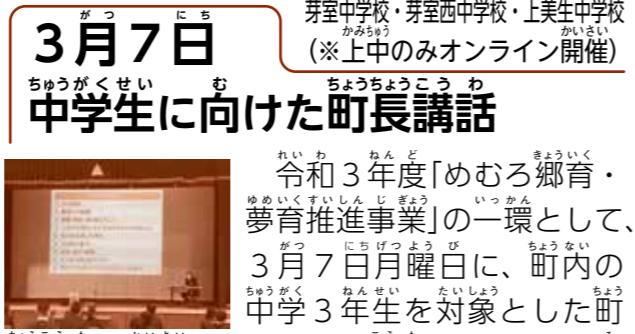
魅力創造課に所属する地域おこし協力隊成瀬朱子さんが、3年間の任期を満了し、3月31日をもって退任しました。平成31年4月の着任以来、主に上美生地域の振興のためにさまざまに取り組んできた成瀬さん。中でも地域と行政との橋渡し役としての活動や、上美生の地域情報誌「kamibisei」づくりでは、記事の構成から取材、そして、文章作りからレイアウトまですべてお一人で取り組みました。「紙面づくりを通じて地域の方とのコミュニケーションが図れた。いろいろな困りごとやお悩みに寄り添うことができた」と語ってくれました。

退任後も芽室町内で暮らし、次の一步を踏み出す成瀬さん。3年間、大変お疲れ様でした。



2月8日
化学消防ポンプ自動車を更新

化学消防ポンプ自動車は、水では消火できない危険物施設や工場等で発生する可能性がある油脂火災に対処するための車両です。ポンプに泡混合装置が加わるため、通常のポンプ車よりも計器が多い点が特徴です。安全面にも配慮し、車両の側部には「バッテンバーグマーリング(赤とオレンジの市松模様の反射材)」を使い、災害現場での識別をやすくし、また、車両の後部には十勝管内唯一の「シェブロンマーリング(「保護」、「信頼」を意味)」を施し、被追突事故の防止を図っています。町民の皆様の安全・安心な暮らしを、お守りします。



3月7日
中学生に向けた町長講話

令和3年度「めむろ郷育・夢育推進事業」の一環として、3月7日曜日に、町内の中学3年生を対象とした町長講話が開催されました。講話のテーマは「魅力ある町づくりと皆さんへの期待」。さまざまな経験と挫折はのちの人生の財産になること、自らの生き方は自らの心が決めることなどについて、町長自身の実体験を交えながら語りました。また、面白い大人たちとつながり成功体験にもつながるジモト大学をとおして、是非まちづくりに積極的に関わってほしいと呼びかけました。参加した生徒からは、「自分を信じ、目標に向かって頑張りたい」「チームめむろの一員として魅力を発信していきたい」といった感想が聞かれ、4月から次の新たなステージに進む生徒たちの応援エールとなりました。

